



# 小泉勝

笑顔あふれる地域のために！  
新潟県議会議員

TEL:0258-62-1265 FAX:0258-62-7078 Eメール:kongetukoyoi@yahoo.co.jp 〒954-0046 新潟県見附市双葉町2-4 小泉勝事務所

## 土木部

- 建設業の人材。若者の就業定着へ週休2日制の普及が必要。
- ICT、デジタル化、職場環境の改善で、女性の就業支援が必要。
- 2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする目標達成のため、対策が急務。
- ヒートショック防止効果がある長期優良住宅の普及が必要。
- 屋根雪下ろし命綱固定アンカー設置支援は、雪下ろしが必要な地域には区別なく対象とすべき。地域の集会所等でもアンカー導入対象の拡大を検討すべき。

## 常任委員会～建設公安委員会 (令和3年2月定例会)

### 交通政策局

- 島島汽船は、新型コロナウイルス感染症の影響で、赤字見込み。本土との唯一の交通機関として、維持、存続に向けてさらなる支援が必要。
- 港湾施設の釣り場の開放を求める声がある。安全な管理釣り場として開放すべき。
- コロナ禍の中、エアアジアジャパンが破産手続きを開始。就航に向けて準備を進めているトキエアについて県の支援を進めるべき。

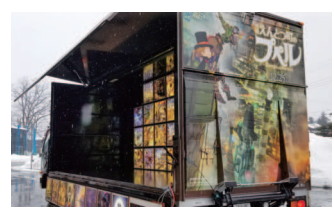
### 公安委員会

- 交通ルールを守らない歩行者への指導として、オレンジカードを手渡し指導していることが一定の評価があった。引き続き、取り組みを願う。
- 自転車利用者に向け、該当指導などで悲しい事故を1件でも減らせるよう尽力いただきたい。
- 風営適正化法について、許可を受けずに風俗営業を営む者もいる。はじめに許可・講習を受け、更新をしている方々に不公平感が生じている。

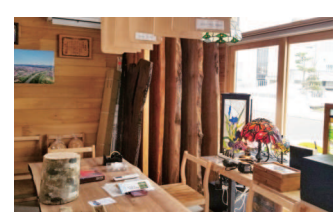
## 《 フォトダイアリー 》 令和3年1月～4月 Photo Diary



1/6 見附市都市計画審議会



1/22 ペペルトラックがみつげワークスを訪問



1/28 県産材利用で受賞した『にいがただまんな館』



3/7 ギャラリーみつげ



3/7 商店街に新しいお店 Shirasagi coffee



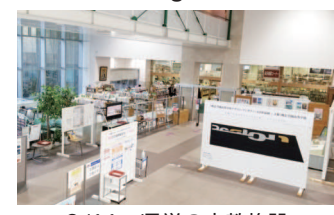
3/9 センダイガールズプロレスリング里村明衣子代表と新潟開催を目指して意見交換



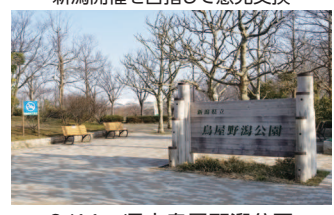
3/10 解体が進む県立加茂病院旧病棟



3/11 県営の文教施設 県立自然科学館



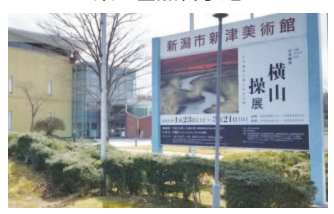
3/11 県営の文教施設 県立図書館



3/11 県立鳥屋野湯公園



3/17 秋葉区国指定遺跡古津八幡遺跡



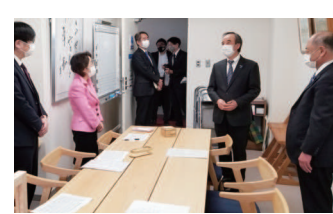
3/17 新潟市新津美術館



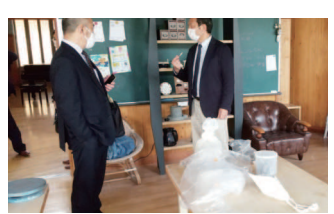
3/20 1年遅れの見附市成人式



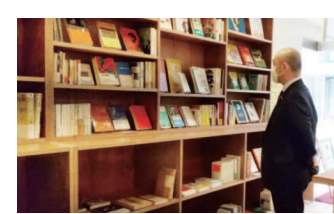
3/25 2月議会後県警本部長挨拶



3/25 2月議会後知事の挨拶



3/30 三条市地域起こし協力隊



3/30 三条市まちなか三条市地域起こし協力隊



4/1 青木浄水場更新事業完成記念式典テープカット

●小泉勝「県政レポート」は見附市内に新聞折込などでお届けしています。ご近所、お知り合いでご覧になっていない方がおられましたら、お届けいたしますので小泉事務所にお知らせください。

日頃より、地域の皆様からご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策が柱となり、新潟県の当初予算としては実質過去最大の予算規模となりました。新潟県内でも高齢者を対象とした新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、感染予防対策と経済対策に国も県も取り組んでいます。

2月定例会では東京電力柏崎刈羽原子力発電所における不正事案に多くの時間を割き、さらにその後、東電小早川社長を新潟県議会連合委員会に参考人招致をいたしました。原子力規制委員会など他の関係者の招致についても引き続き求めてまいります。

希望にあふれる地域のため、県民の暮らしを守るため全力で活動してまいります。

新潟県令和3年度当初予算が可決・成立いたしました。  
(令和3年2月定例会)

◆令和3年度当初予算規模

### 1兆4,074億円

(R2比) +1,877億円 (+15.4%)

◆令和3年度当初予算と令和2年度2月冒頭補正予算を「15カ月」予算として一体編成

### 1兆4,651億円

(R2+R1補正比) +2,205億円 (+17.7%)

## 《 ウィズ・コロナ、ポスト・コロナ社会を見据えた中長期的な取組 》

### 分散型社会への対応

### 脱炭素社会への転換

### デジタル化社会への対応

#### I 強靱で安全安心な基盤整備

- 一段加速した防災・減災対策の推進
- 安全で安心なまちづくり
- 地域医療の確保と「健康立県」の実現
- 原子力防災対策の推進

#### II 産業構造の転換

- 県内産業の活性化
- 付加価値の高い農林水産業の実現
- 【新】環境と経済の好循環の実現
- 起業・創業の推進
- 良質な雇用環境の創出

#### III ひとの流れの創出

- 【新】地方分散の促進
- 住み続けられる地域づくり
- 地域資源を活かした交流口の拡大
- 地域公共交通ネットワークの整備

将来の夢や希望を育みかなえる教育の推進

## 人口減少問題への対応 (政策の総動員による取組)

〈令和3年2月定例会〉

# 県議会活動報告 代表質問

(抜粋・要旨)

## 県民の暮らしを守る！



原発  
再稼働

(柏崎刈羽)

### 東電に原発再稼働の資格なし

ID不正使用やカード安全対策工事の未公表問題。原子力発電所を運転する事業者としての適格性への信頼を置くことができない。

原発  
再稼働

### 技術委員再任で議論の継続性を

技術委員会は柏崎刈羽原子力発電所の安全管理・安全の確認のための委員会。7号機の安全対策の確認の段階で再任しないのはおかしい。議論の継続性もあり、再任を希望している委員は再任すべき。



新型  
コロナ  
ウイルス

### クラスター発生防止のため共有を

高齢者福祉施設で新型コロナウイルスのクラスターが発生した経緯や発生後の対応・課題や改善策を、他の施設でも共有すべき。



障がい者  
就労  
支援

### 障がい者の就労支援を期待

新型コロナウイルス感染症の影響により、障害者就労継続支援事業所が受注する作業も減少。外的要因に影響を受けやすい障がい者の就労支援に対して、昨今の経済状況を踏まえた支援を強化すべき。

子育て

### 育児休業給付金で出生率のアップを

年の近い3人の子を出産した場合には給付を受けることが困難なケースもあり、多子世帯に厳しい条件となっている。国に対して制度の見直しを求めるべき。



人口  
問題

### 暮らしやすさのため医師の確保を

本県がU・Iターンの選ばれる地となるために総合的な暮らしやすさの向上が必要。その要素として医療の充実がある。医師確保にさらに力を入れるべき。



行財政  
改革

### 文化・社会教育の機会提供を

行財政改革行動計画に基づき、7つの県立文教施設を、民営化も視野に入れた意見が出たとされている。行財政改革は必要だが、県民が文化に触れ、社会教育を受ける機会の提供は効率性だけで論ずるべきではない。

介護

### 介護人材の確保を

人手不足が極めて深刻。原因として介護の仕事に対してネガティブなイメージを持たれている。新型コロナウイルス感染症の発生も踏まえ、県として介護人材の不足を改善すべき。



食品  
ロス

### 食品ロス削減の推進強化を

本県の「残さず食べよう!にいがた県民運動」への協力店舗は233店舗。「とやま食ロスゼロ作戦」の協力事業者数は621件と大きな差がある。本県における食品ロス削減の推進強化が必要。

豪雪

### 関越自動車道での立ち往生の発生

今冬の豪雪により関越自動車道では立ち往生が発生。平成28年1月に国道8号の長岡市・見附市間で北陸自動車道中之島見附IC付近で立ち往生が発生したことの教訓を生かすべき。



### 新潟県議会インターネット中継

※録画中継は、その会議の会議録がホームページで公開されるまでの配信です。

一般質問▶



会議録の  
検索と閲覧▶



※使用している画像はイメージのものも含みます。

2年間8回の定例会中、4回の一般質問、1回の代表質問で、本会議場に登壇し花角知事へ質問をしました！